

グループワークについて

【グループワーク①】

「あなたの施設では、食品成分表(八訂)を使っていますか？」

自施設の献立作成時の栄養計算において、
日本食品標準成分表(八訂)を使用しているかどうかを整理し、
使用していない場合は、その理由(栄養計算ソフトの仕様、従来の方法、業務負担等)を
個人で整理した後、グループ内で共有します。

事実確認を目的としつつ、使用状況の違いが生じている背景を共有することを目的とします。

【グループワーク②】

「このとき、あなたの施設は何を基準に食品を選びますか？」

同一献立(例:ほうれん草のごまあえ)を提示し、
栄養計算で選択する食品(生・ゆで等)と、その理由(ソフト仕様、発注量算出、施設ルール等)を
個人で整理し、グループ内で共有します。

正解・不正解を求めるのではなく、施設ごとの判断基準や考え方の違いを可視化することを目的
とします。

【グループワーク③】

「食品成分表を使う中で“迷う・説明しづらい”のはどこか？」

調理後食品の扱い、油の二重計上、栄養計算用重量と発注量の違いなど、
食品成分表(八訂)を使用する中(使用するとした場合)で判断に迷う場面を各自で整理し、グルー
プで共有します。

参加者自身が感じている苦手意識や課題を言語化し、他施設との共通点・相違点を確認するこ
とを目的とします。

【グループワーク④】

「今日話を踏まえて、自施設で大切にしたい“食品選択の考え方”を1つ整理する」

これまでの共有を踏まえ、自施設で今後意識したい食品選択の考え方やルールを
各自で1点整理します。

他施設の事例を参考にしながら、明日からの実践につなげることを目的とします。